

# 釜山外国語大学校日本語教育実習

プログラム区分	海外実習	
主幹部署・問合せ先	国際日本学科	
研修先国・都市名	韓国・釜山広域市	
研修先	釜山外国語大学校	
プログラム概要	<p>本学の国際日本学科3, 4年生、大学院生、他学科生（定員に余裕がある場合に限る）を対象に、韓国の釜山外国語大学で行う日本語教育実習プログラムである。</p> <p>2週間の実習期間中は、釜山外国語大学の教員の指導を受けながら、授業見学、教案作成、教壇実習を行う。教壇実習では、韓国の大学で日本語を学んでいる学生に直接日本語を教えることができるため、将来、海外で日本語を教える日本語教師を目指す学生にとって、大変貴重な機会となる。</p> <p>実習期間中、実習生はホテルに宿泊する。また、釜山外国語大学で日本語を専攻している学生がチューターとして、お世話してくれるため、意思疎通に関する心配はないが、渡航前には、韓国語の事前指導で基本的な韓国語を身につける。なお、チューターとの交流は、同世代の人々を通して韓国の社会、文化に触れる貴重な機会となる。</p>	
日程	2026年8月下旬～2026年9月中旬（2週間）	
単位認定	合計2単位 日本語教育実習C（海外）（1単位） 日本語教育実習指導C（1単位）	
他学科生の受入れ	可 受入れ可の他学科：全学科（指定されている単位を修得済みの学生に限る）	
内容	語学研修：無	語学研修以外の内容：有
引率者の有無	一部	
住形態	現地ホテル	
参加費用 (概算・見込み)	参加費総額： 220,000円/人 大学補助金： 最大110,000円	
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上記内容は変更する場合がある。本実習の詳細は、募集説明会の際に確認すること。</li> <li>・実習参加前までに履修しなければならない科目がある。詳細は、学科事務室に問い合わせること。</li> <li>・韓国渡航前に15コマの集中講義「日本語教育実習指導C」を行う。この授業にすべて出席し、事前課題の提出が完了していることが教育実習参加の条件である。</li> </ul>	

# 体験記

## 釜山外国語大学校日本語教育実習に参加して

氏名：加納望乃花 （2025 年度参加）

私は本実習に参加し、人として大きく成長することができたと感じています。海外に行くことも日本語を教えることも初めてだったため、実習前は不安でいっぱいでした。しかし、2週間の海外生活や異国での実習を通して、多くの学びと気づきを得ることができました。

8月に行われた事前実習では、釜山外国語大学で展開されている Can-do の考え方について学びました。教科書がない授業に最初は戸惑いましたが、どのように授業を進めるかを考える中で、少しずつ授業のイメージを掴めるようになりました。これまで教科書に沿った授業を受けてきたため、1から授業を組み立てることには大きな不安がありました。

その後の釜山外大の先生との打ち合わせでは、「学生にどのような授業を受けてほしいか」という学生目線を大切にしながら教案を作成しました。Can-do の実践的な考え方に共感する一方で、自由度の高い授業づくりの難しさも感じました。教案作成や教材づくりは初めての経験でしたが、「学生に楽しみながらも学べたという満足感を得てもらいたい」という思いを軸に取り組みました。

またチューターの学生の方と交流の機会をいただき、飲食店でご飯を食べたり、雑貨屋さんを巡ったりして釜山の街を楽しみました。韓国人の友達ができただけでなく初めての経験だったのでとても嬉しかったし、お互いの文化を共有することで視野が広がり良い経験となりました。

全4回の教壇実習を通して、相手の立場に立って考えることの大切さ、異文化交流の楽しさを学びました。最後の授業後に学生から「授業が楽しかった」と声をかけてもらえたことは、大きなやりがいにつながりました。本実習での経験を糧に、これからも人と真摯に向き合いながら、人として成長していきたいです。

